

月刊えるる



えるるは、市民活動団体を応援しています。月刊えるるは市民活動を活性化するために役立つ様々な情報を発信していきます。

お知らせ 街なかさわやかフェスタが開催されます

街なかさわやかフェスタは大牟田が「人にやさしい街」としてこれからもあり続けるために、様々な団体が一つになって取り組むイベントです。詳しい内容はチラシに掲載されています。ぜひお越しください。



令和6年 2/10(土) 10:00~15:00

【会場】

新栄町商店街一番街
アベニューパーキング2階
えるる / 0 a s i s

お知らせ 令和6年3月、市民活動フォーラムにて

親子向けのワークショップを開催予定です。「くむんだー福岡」さんを招き、地域の国産材を使用し、日本の伝統的な木造建築の工法で木製ジャングルジムを組み立て、ほどく過程を子どもたちを中心に体験してもらいます。子どもたちと一緒に、地域の未来のことや、森林保全についてなどを考える機会になればと思います。詳しい内容は、決まり次第チラシにてご案内します。お楽しみに！



開催時のイメージです

今月のおススメ本

『はるさんと1000本のさくら』 (中央公論新社)

ただ のぶ 作

2023年の「書店員が選ぶ絵本新人賞大賞」受賞の絵本です。作者の「ただ のぶ」さんは小学校の教員を定年退職後に、絵本制作に取り組み、なんと75歳でこの絵本を世に出されました。すごい方ですね。



帯には全国の書店員さんの言葉が綴られています。「過疎化、高齢社会の現状を描きながらも、逞しく生きていく姿に感動しました」「どんな土地にも人それぞれの人生があり、命はつながっていくことのすばらしさを実感しました」「この本を読んでおばあちゃんに会いに行ってほしい」等です。

出版社の紹介文より

「はるさんは、村で一番若いおばあさん。山あいの谷の小さな村にはもう、十人のおばあさんしか住んでいません。「わたしたちに何ができる？」おばあさんたちは話し合って、みんなで千本の桜を植えることにします。限りある命と、繋がる想い。過疎の村が時を経て生まれ変わるまでを、大きな視点で優しく描いた物語。」

おばあさんたちがもっともっと先のことを考えて行動していく姿が、素敵ないどりの絵と共に感動的です。

作者は私たちに、好きなことをやるのに遅すぎることはないということをお教えます。

えるの本棚に置いてありますので是非読んでみてください。



大牟田市地域コミュニティ推進課よりお知らせ

市民活動補助事業審査会市民委員の募集

募集中!

団体から応募された市民活動補助事業を審査する、同審査会の市民委員を募集します。

対象：市内に居住または通勤、通学する18歳以上の人

(市職員、市議会議員、本市の審議会等の委員を3つ以上兼任している人は除く)

任期：令和6年5月～1年間(会議は年3回程度)

募集人数：1人

募集締切：令和6年2月20日(火) 必着

応募・問合せ：

住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、社会・地域活動などの活動歴を記入したもの、

「応募動機と市民活動に対する考え」をまとめた作文(400字～600字程度)を郵送、

FAX、メールまたは直接、地域コミュニティ推進課市民協働担当

〒836-8666 大牟田市有明町2-3 TEL: 41-2614 FAX: 88-8400

メール e-chiikics@city.omuta.fukuoka.jp へお願いします。





月刊えるるでは市民活動（NPOやボランティア、地域活動など）で活躍中の方々を少しずつご紹介していきたいと思っています。
これらの活動で出会える・ふれあえる・学びあえる、そしてつながるを応援します。

今月のイチオシ 「一般社団法人umau.じじっか・おおむた支部」さん
(旧名称 HappyMamaプロジェクト)

～団体について～

実家よりも実家ーじじっか・おおむたー血縁関係のない大家族。笑いあったり支えあったり泣きあったり相談しあったり、いつでも温かく迎えてくれる家族がたくさんいます。「ラッキーグループを巻き起こせ！」を合言葉にじじっかの家族みんなで活動事業展開をしています。

活動の様子



～なりたち～

前衛のHappyMamaプロジェクトが久留米のじじっかと連携して血のつながらない大家族を作り、親子で集える居場所作りをしています。



～活動について～

●大牟田市子どもの居場所

毎週金曜日（月4回）

15：00～18：00

宿題&ワークショップ（季節行事など）

18：00～20：00

じじっかごはん（みんなで一緒にごはんを食べています）

●洋服・絵本・食材のシェア、

リリボンマーケット開催しています。

～今後について～

地域みんなで子育てできる、大人も子どもも育ち合える居場所を目指していきます。

～PR～

子育て世代の方にじじっかごはん無料、フードバンクの配布（食品等）しています。

ぜひ一度遊びにいらしてください。

詳しい内容などを載せています



※大牟田市子どもの居場所について

放課後や休日に、子どもたちが自由に集まって、思い思いに過ごしたり、遊んだりできる場所をいいます。現在、市内では25箇所で開催されています。どの居場所も、地域の皆さんなどで運営されています。子どもの居場所については大牟田市のHPをご確認下さい。



じじっか・おおむた
齊木（サイキ）：090-2856-6395

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
28	29	30	31	1	2	3
※大牟田市・社協△えるる〇市民活動・ボランティア団体 主催 えるる内「つどいの広場」のイベントは開催予定となっております。 詳しくはつどいの広場（52-5656）にご確認ください。				R6年5月分 申請受付 開始日		
4	5 休館日	6	7	8	9	10
11 建国記念の日	12 振替休日	13 ※人権 何でも相談	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23 天皇誕生日 △えるる講座	24 △えるるCafé
25	26	27	28	29	1	2

休館日(毎月第1月曜日)
 令和6年2月5日
 令和6年3月4日



○施設のご利用について○

※団体のイベントは月末現在の予定です。変更になる場合があります。

※駐車場には限りがあります。イベント時には出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

※えるる専用駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

※講座開催時等に写真を撮影させていただきます。目的の範囲内でのみ利用し、個人情報保護に関する法令等に基づき管理いたします。なお、個人を識別できない統計データについては、当施設において何ら制限なく利用できるものとし、ご了承ください。

【発行】大牟田市市民活動等多目的交流施設
 (指定管理者 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団)

【住所】大牟田市新栄町6番地1

【TEL】0944-52-5285 【FAX】0944-43-1214

【E-mail】eruru@roukyou.gr.jp

【H P】<https://www.omuta-eruru.com/>

【メルマガ登録はQRコードより】



えるる市民活動サポート事業

労働者協同組合法講座

～まちづくりを仕事にする、新しい働き方～

2022年10月1日、「労働者協同組合法」が施行されました。働く人自らが出資し、事業に対して意見を反映させ、事業に従事する協同組合を自由に設立できます。「まちづくりをしたい」「地域を盛り上げたい」と思う方は是非参加してください。

場所
えるる3階創作室

定員
20名

参加費
無料

2024年
3/16(土)
13:30~15:00

こちらからも
申し込みます



講師

江島 裕之 氏

(労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
ちくご広域まちづくり事業所 所長)

【主催・お申込み先】大牟田市市民活動等多目的交流施設えるる 【住所】大牟田市新栄町6番地1

【TEL】0944-52-5285 【FAX】0944-43-1214 【E-mail】eruru@roukyou.gr.jp

※本講座の開催時に写真・動画を撮影させていただきます。目的の範囲内でのみ利用し、個人情報保護に関する法令等に基づき管理いたします。なお、個人を識別できない統計データについては、当施設において何ら制限なく利用できるものとします。ご了承ください。

お名前

ご連絡先

所属団体

※ご記入いただきました個人情報等は、当施設で適切に保管し、当施設の事業・連絡以外では使用しません。